

なすのはら

夏の風物詩 大田原与一まつり

第37回大田原与一まつりが8月4日(金)と5日(土)に開催されました。両日とも大田原地区の小学6年生の子供武者と国際医療福祉大学生などによる大人武者が会場内を練り歩く「与一武者行列」が行われました。また、今年は若草・大田原中学校のブラスバンドを始め、大田原女子高のダンス・大田原小唄・大田原小学校のよさこい・国際医療福祉大学のダンス・子供みこし・祭粋会のみこし、夜には各自治会・企業による流し踊りと語りつくせないほどのイベントが盛大に開催されました。天候にも恵まれみなさんの活気あふれる参加で今年も盛り上がりました。



着任のごあいさつ



大田原税務署長
千葉浩義

本年7月の定期人事異動により、仙台国税局湯沢税務署長から大田原税務署長として着任しました千葉でございます。初めての関東勤務となりますが、前任の郷間署長同様にご厚誼ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

城田会長はじめ、公益社団法人大田原法人会会員の皆様方には、日ごろから、法人会の活動を通じまして、税務行政全般にわたり、格別のご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴法人会におかれましては、税知識の普及や納税意識の高揚を図るため、税に関する各種研修会の開催や地域のイベント等においてe-Taxの普及・利用促進、消費税の期限内完納推進を行うなど、税務行政の円滑な運営に大きな役割を果たされております。さらに、「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」の実施など税の啓発活動にも積極的に取り組んでいただいております。これもひとえに城田会長はじめ、理事の方々の卓越した指導力と会員の皆様方の熱意の賜物と心から敬意を表するところであります。

私ども国税当局は、国民の皆様からの理解と信頼の下、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する。」ことを使命とし、善良な納税者には親切・丁寧なサービスの充実に努める一方で、国際的な租税回避や悪質な納税者には適正な調査・徴収を通じ厳正な態度で臨んでおります。

また、納税者の皆様の利便性向上を図るため、e-Taxをはじめとする税務行政のICT化の進展に努めているところであります。税の良きパートナーであります法人会の皆様には、今後ともより一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年11月の税制改正により、平成31年10月1日から消費税率10%への引上げと消費税の軽減税率制度が実施されることとなりました。私どもとしましては、納税者の皆様が軽減税率制度を含む改正内容や消費税の仕組みを十分理解し、自ら適正な申告・

納付ができますよう、制度の円滑な実施に向けた周知・広報、相談対応等に着実に取り組んでいくこととしております。貴法人会におかれましては、会員の皆様と同制度を十分に理解していただけるよう、説明会の開催などのご支援・ご協力をお願い申し上げます。なお、講師の要請等お声掛けいただければ、税務署としても可能な限りの協力をさせていただきますと考えております。

結びに当たりまして、公益社団法人大田原法人会の益々のご発展と、会員皆様方のご健勝並びに企業のご繁栄を心より祈念申し上げます、着任のあいさつとさせていただきます。

● 税務署人事異動

平成29事務年度幹部職員 (平成29年7月10日付)

役 職	氏 名	前任地
署 長	千葉浩義	仙台国税局 湯沢税務署長
総 務 課 長	藤原正	宇都宮税務署 管理運営第一部門 統括国税徴収官
管理運営第一部門 統括国税徴収官	松澤佳幸	伊那税務署 管理運営部門 統括国税徴収官
管理運営第一部門 統括上席国税徴収官	伊藤尚弘	留任
管理運営第二部門 統括国税徴収官	清水良徳	留任
徴収部 門 統括国税徴収官	野澤紀和	留任
個人課税第一部門 統括国税調査官	千野勝	留任
個人課税第二部門 統括国税調査官	篠崎幸男	宇都宮税務署 法人課税第七部門 統括国税調査官
資産課税部 門 統括国税調査官	宮内正明	留任
法人課税第一部門 統括国税調査官	碓井尚	留任
法人課税第一部門 統括上席国税調査官	根津隆	留任
法人課税第二部門 統括国税調査官	北原孝弘	関東信越国税局 課税第二部 資料調査第二課 主査

転出者

役 職	氏 名	新任地
署 長	郷間一男	関東信越国税局 徴収部 特別整理総括第一課長
総 務 課 長	小平吉秋	関東信越国税不服審判所 第二部 副審判官
管理運営第一部門 統括上席国税徴収官	新保智	熊谷税務署 管理運営第一部門 統括国税徴収官
個人課税第二部門 統括国税調査官	細小路隆司	退職(再任用)
法人課税第二部門 統括国税調査官	岩崎浩明	前橋税務署 法人課税第二部門 統括国税調査官

夢をかたちに…… コンピュータからダイレクト印刷

印刷

のことなら

光陽社印刷

栃木県那須塩原市東町2-4
☎0287-36-0009 FAX0287-36-0564

理事会を開催して



(公社)大田原法人会
会長 城田 民男

新役員体制になって初めての理事会が8月30日に開催されました。お忙しい中ご参加賜りまして、衷心から御礼申し上げます。また、皆様方には日頃よりご支援ご協力いただき深く感謝申し上げます。県法連におきましても高橋文吉会長が勇退し、黒本淳之介様(栃木銀行頭取)が新会長に就任いたしました。

大田原税務署内でもこの度の異動で税務署長に千葉浩義様が仙台から赴任されご挨拶を頂きました。早速、税務署長千葉浩義様には、税務研修会「税とわたしたち」と題して講演を頂きました。親しみを感じる仙台弁も交えながら日本の現状を話されました。

昨今では、地球温暖化の影響で、漁業・農業にも影響が出てきているのが心配です。8月は日照時間が少なく、お米の収穫も気になるところです。

また、Jアラートが鳴り、北朝鮮のミサイルが

日本上空を通過し、太平洋に落下ということが起こりました。北朝鮮の今後の動向も気になるところです。

さて理事会では各委員会の事業計画が発表されました。特に加入勧奨に関しましては名簿から各支部役員会で活動していない企業さんを拾い出し、組織率のアップを進めて頂きたいと思います。

親睦ゴルフ大会では、多くの参加があり、チャリティー募金も九州北部豪雨災害義援金として寄付いたしました。ご協力くださった皆様に御礼申し上げます。

県法連、全法連広報委員会ではマスメディアを期間限定で「会員増強」「税を考える週間」にラジオ等の活用について審議したことをお伝えいたします。

9月7日の県法連主催の「会員研修会」は塩原温泉で開催され、大田原法人会からは70名の参加があり、「林家三平」さんの「笑いと人生」の講演と落語もとても楽しく聞くことが出来ました。

次に平成30年度税制改正に関するスローガンが決定しましたのでご紹介します。

平成30年度税制改正スローガン

- 厳しい財政状況を踏まえ、
国・地方とも行財政改革の徹底を!
- 超高齢化社会に対応した社会保障制度を構築するため、
適正な負担と大胆な受益の抑制を!
- 地域経済と雇用の担い手である中小企業に、
税制措置でさらなる活力を!
- 中小企業は地域経済の要。
本格的な事業承継税制の創設により事業の継続を!



心くつろぐリバーサイド。那珂川湖畔の観光ホテル



ホテル花月

平日1泊お一人様4,320円より※1室2名様以上ご利用の場合
栃木県大田原市黒羽向町2 ☎0287-54-1105



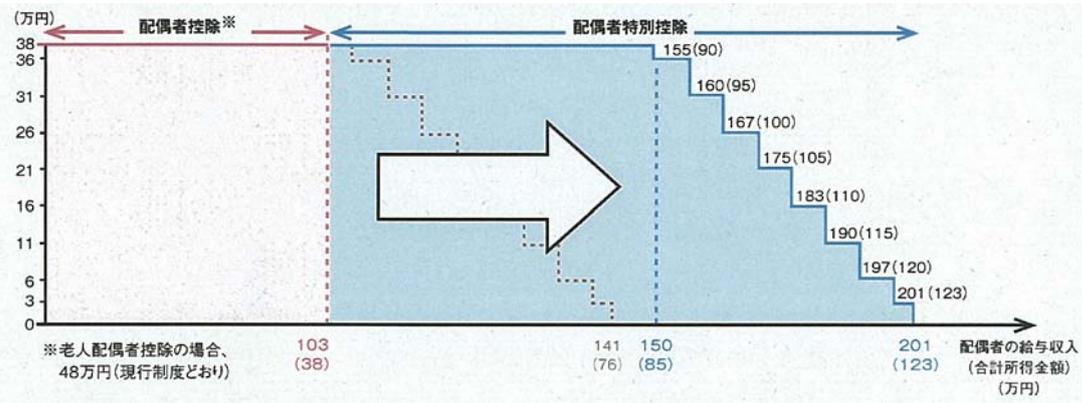
配偶者控除 配偶者特別控除の見直し

※平成30年分以後の所得税について適用します。

①納税者本人の受ける控除額

所得控除額38万円の対象となる配偶者の給与収入の上限を、150万円に引き上げます(現行の配偶者控除の対象となる配偶者の給与収入の上限は103万円)。

(例) 納税者本人の給与収入が1,120万円以下の場合(合計所得金額が900万円以下の場合)



②納税者本人の所得制限

配偶者控除等の適用される納税者本人に収入制限を設けることとし、給与収入(合計所得金額)が1,120万円(900万円)を超える場合には以下の表のとおり控除額が逡減・消失する仕組みとします。

配偶者の給与収入(合計所得金額) > (単位: 万円)

納税者本人の給与収入 (合計所得金額)	配偶者控除※	配偶者特別控除									
	~103 (~38)	~150 (~85)	~155 (~90)	~160 (~95)	~167 (~100)	~175 (~105)	~183 (~110)	~190 (~115)	~197 (~120)	~201 (~123)	201~ (123~)
~1,120 (~900)	38	38	36	31	26	21	16	11	6	3	—
~1,170 (~950)	26	26	24	21	18	14	11	8	4	2	—
~1,220 (~1,000)	13	13	12	11	9	7	6	4	2	1	—
1,220~ (1,000~)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

* 老人配偶者控除には、納税者本人の給与収入(合計所得金額)が、①~1,120万円(~900万円)の場合、控除48万円、②1,120~1,170万円(900~950万円)の場合、控除額32万円、③1,170万円~1,220万円(950~1,000万円)の場合、控除額16万円、④1,220万円超(1,000万超)の場合、適用なし。

【年末調整説明会・軽減税率制度説明会の日程について】

平成29年分年末調整説明会・軽減税率制度説明会を次の日程により開催します。是非、ご出席いただきますようお願いいたします。

開催日	説明会	開催時間	開催場所	対象地域(者)
11月13日(月)	年末調整	13:00~15:00	那須野が原ハーモニーホール 小ホール 大田原市本町1-2703-6	大田原市
	軽減税率制度	15:15~16:30		
11月14日(火)	年末調整	13:00~15:00	那須町文化センター 小ホール 那須町大字寺子乙2567-10	那須町
	軽減税率制度	15:15~16:30		
11月15日(水)	年末調整	13:00~15:00	那須塩原市黒磯文化会館 小ホール 那須塩原市上厚崎490	那須塩原市
	軽減税率制度	15:15~16:30		

* 両説明会とも、都合により対象地域の会場(日時)に出席できない場合には、他の会場(日時)に出席することが可能です。



税金にまつわるクイズ

税は歴史上さまざまなものが存在し、現在からみると驚くようなものもあります。そんな中で昭和の時代まであった税をクイズ形式で出題します。

問題 1

昭和50年代まで、市町村税の一つに犬税がありました。

多くの府県では犬1頭につき一律いくら、といった形で課税をしていましたが、飼育地域や飼育目的によって課税の可否と税率を決めている府県もあり、さらには、特定の犬種を指定して税率を決める府県もありました。この犬種を決めていたのは、京都府と群馬県なのですが、では、この特定の犬種とは次の1から4のうちどれでしょうか。

- 1 柴犬 2 スピッツ 3 シェパード 4 狆 (ちん)

回答 1 4 狆

京都府、群馬県では「猟犬、狆」と「その他」とで税率に差を付けており、前者の税率の方が高く設定されていました。このほかに、宮城県や秋田県、滋賀県、徳島県などは「猟犬」とそれ以外、といった飼育目的で区分されていました。「猟犬」のほかに「闘犬」(高知県)や「愛玩犬」(岩手県)など、飼育目的を掲示している県はありましたが、犬種を指定されているのはこの狆だけです。狆は、日本原産の小型の愛玩犬で、近世から上流階級や花柳界などで盛んに飼育されていました。「愛玩犬」を課税標準に掲げる県もありましたが、わざわざ狆と指定しているところに、狆が愛玩犬の代表として認識されていたことがうかがわれます。

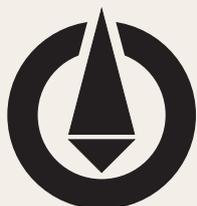
問題 2

戦前の地方税(府県税)の中には、ある電化製品に対して課税しているものがありました。基本的には1台ごとに毎年度課税するものですが、課税額は府県によって違いがあり、一部の県では、銭湯や理髪店には一般とは違う課税額を適用していました。現在でもあるこの電化製品は何でしょうか?

回答 2 扇風機

扇風機には、国税として物品税(昭和12年~平成元年、主に贅沢品、嗜好品などを課税対象としていた間接税)が課されていましたが、府県税でも扇風機税が課されていました。これによると、ほとんどの県では扇風機1台につき一律に課税、もしくは扇風機の大きさ(16インチを基準としている県が多い)に応じて課税をしていたようです。しかし、富山県、愛媛県、福岡県では、「湯屋、理髪、営業用」とそれ以外とで税額を変えていました。銭湯や理髪店等の営業用の扇風機は一般家庭用よりも税額を安く設定していたのです。エアコンが無かった時代、一般家庭では扇風機は贅沢品だったといえるでしょう。

(国税庁HPより抜粋)



未来を創造

総合建設業

栃木県知事許可第3700号

株式会社 鈴木 土建

代表取締役社長 鈴木 康弘

〒325-0103 栃木県那須塩原市青木12-41

TEL 0287-63-3647 FAX 0287-62-3740

◆ 理事会開催 ◆

第一部 「税務研修会」 8月30日(水)大田原市「勝田屋記念会館」で
大田原税務署長 開催されました。
千葉浩義氏 7月の異動で転入された千葉浩義大田原税務
演題「税とわたしたち」 署長と法人課税第一部門碓井尚統括官、同じく
第二部 「理事会」 藤塚智明上席調査官にご臨席いただき、各委員
会の推進事業について審議が行われました。



第1部「税務研修会」
千葉浩義大田原税務署長

◆各委員会報告◆

総務委員会→①総務委員会⇒平山委員長が発表した。総務委員会は、会務の統括的な立場で、会の運営を円滑に進めることを目的としている。各委員会・各部会と協力して支援していく。
・親睦ゴルフ開催の報告(参加者64名・チャリティー募金¥20,290を日本赤十字社へ北九州大雨災害義援金として寄付した)
①那須・黒磯支部、②大田原・黒羽・湯津上支部、③西那須野・塩原支部と、3つのエリアに分け、持ち回りで開催して行く事を発表した。来年は、②の大田原地区が担当となる。
・県連主催の会員研修会の参加呼びかけ
・今年の全国大会は、10月5日～6日福井県で開催(3名参加)
・西那須野支部青年部主催の「那須野が原ルークスカップ」事業を、来年からは本会事業とする。大田原法人会をアピールしていく。

組織委員会→鷹栖委員が発表した。組織委員会は、組織の拡大と強化を目的としている。
・会員数は年々減少傾向にあり、新規入会を増やしていかなければならない。
役員1人1社紹介運動を推進をする。
・会員勧奨の手段として入会のしおりを活用する。なくなり次第新しいものを作成する。
・未加入法人のデータを作成し、分母の見直しをする必要がある。(加入率が低い)
・新役員名簿・委員会名簿は個人情報保護の立場から取扱いは慎重に願います。

研修委員会→小瀧副委員長が発表した。研修委員会は、法人会の事業、研修会、講演会の積極的推進を目的としている。11月17日(金)公開講演会「菊地幸夫」弁護士の「魅力の人生のスズメ」に決まった。会場はハーモニーホール小ホールで開催される。また、9月7日は会員研修会が、ホテルニュー塩原で開催される。地元開催なので参加協力をお願い。随時経営セミナーや研修会を開催していく。会員の皆様の役に立つよう努める。

税制委員会→青山委員長が発表した。税制委員会は、税制並びに税務行政に対する意見具申を目的とし

ている。社会保険の負担は企業に大きくのしかかっているのが現状！現在の半分負担から全額個人負担にしたらどうか？今年度も、30年度税制改正提言書を8月に知事にお届けした。9月～10月にかけて各自治体に持参し内容を伝える。31年度は1月頃実施するので、アンケート依頼時は、提出願いたい。

広報委員会→高木委員長が発表した。広報委員会は、会員並びに社会一般に対し法人会の趣旨、活動状況を周知することを目的としている。会報誌は、年3回発行の「なすのはら」、97号を製作中である。広告や記事依頼の際はご協力頂きたい。
誰からも愛される会報誌を作っていきたい。インターネットセミナーを活用してほしい。お知らせチラシ参照。会報誌で「消費税期限内納付推進運動」を大きくアピールする。

厚生委員会→森本委員長が発表した。厚生委員会は、各種厚生制度の推進、会員サービスの充実を図ることを目的としている。今年度の目標は、「2年2万社純増運動～新規加入GOGO(55000社)キャンペーン～であるので協力をお願いした。

青年部→阿久津部長が発表した。11月青年部全国大会高知大会参加。
今年度から租税教室を開催する。予定表参照 9月26日(火)「租税教室」講師に対する勉強会に参加する。
経営支援セミナーを12月頃予定している。昨年好評だったので、講演後懇親会も予定している。

女性部→和氣部長が発表した。税知識の普及と納税意識の高揚に関する事業では、租税教室を税務署と協力して年10校開催している。今年から青年部も実施する予定。税の絵はがきコンクール実施(管内全小学校に依頼)社会貢献活動は那須日赤病院にウォッシュクロスを寄贈している。盲導犬育成支援募金も受付中。いちごプロジェクト協力、救急救命講習も3時間コースの普通救命講座1を受講予定。

パソコンのネットワーク・サーバー

株式会社 澤田書店システム部

那須塩原市西大和2-42
TEL 0287-37-4422
 URL : <http://sawadasyoten.co.jp/>
 Eメール info@sawadasyoten.co.jp/

大田原法人会よりインターネットセミナーのご案内

公益社団法人 大田原法人会のホームページから無料でセミナーがご覧いただけます
<http://ohtawara.or.jp/>



ID・パスワードは

会員ID:0709 パスワード:4802

会員の方は480タイトル以上のセミナーが無料で受講できます

<p>NEW お勧め ビジネスに活かせる筆跡診断 ～書きグセを変えて人生を前向きに～</p>  <p>筆跡総合事務所「筆跡仕事人」筆跡診断士 芳田 マサヒロ</p>	<p>お勧め ワンランク上の電話応対マナー ～苦手意識を克服する6つのポイント～</p>  <p>有限会社オフィスオオイ代表取締役 大井 澄子</p>	<p>お勧め 「そうだったの!？」税金セミナー： ビジネス編</p>  <p>株式会社虹のたまご事務所 代表取締役 税理士 遠山 優里</p>
---	--	---

	セミナー名	講師	分数		セミナー名	講師	分数
研修・人材育成	電話応対マナー《パート1》	大井 澄子	36分	一般経営	NEW ドローンを活用した新ビジネス展開	西脇 資哲	17分
	★ ビジネスマナーの基礎講座	高久 尚子	86分		NEW 戦国武将に学ぶ決断力	高島 徹	30分
	これだけは知っておきたい ビジネスマナー(1)(2)(3)(4)	山本 衣奈子	172分		社員の「元気」に投資する 「健康経営」のススメ	上久保 知洋	48分
	感情マネジメント	高村 幸治	7分		チラシや名刺から動画が流れる！ 新しい形の情報発信	紫藤 寛	26分
	社員を活性化する ストレスフリーな組織づくり	石川 アサ子	103分	NEW 身近な法律トラブル： ★ 近隣トラブル	加藤 美香保	5分	
	GSLメソッドで習得する 実践ビジネス英語	日向 清人	68分	★ 誰でもわかる 決算書の読み方セミナー 前編・後編	川口 宏之	89分	
	ここが変わった！ Windows10新機能講座	岩見 誠	17分	簿記の基礎が9割わかる 動画セミナー(第1回)	石川 和男	35分	
政治経済	デフレ脱却と金融・財政政策	渡辺 努	80分	労務	リスクを減らしてピンチをチャンスに 変える会社の作り方(前編)	藤堂 武久	25分
	今後の世界情勢をどう読むべきか	菅原 出	69分	スタイル	NEW 成功へ導く印鑑の選び方	宮沢 みち	22分

掲載講師やタイトルは変更になる場合がございます。
 (★印は一般の方もご覧いただけます。掲載されているタイトルは、ご覧いただけるもの一部です)

お問い合わせは公益社団法人 大田原法人会事務局まで **TEL:0287-23-4802**

西那須野支部

**青少年育成支援
卓球「那須野ヶ原
ルーキーズカップ」開催**

恒例となりました西那須野支部青年部主催による県北地区中学校卓球大会「那須野ヶ原ルーキーズカップ」も第4回を迎え、8月12日(土)に県北体育館にて開催致しました。

毎年ながら子供たちの試合に取り組む姿勢が生き生きとし、若いエネルギーを感じ主催する側も気持ち良く観戦しつつ達成感を味あわせていただきました。

やはり練習の成果を披露する場【大会】が増えれば子供たちも更なるやりがいが出て、かつ、指導する先生方も更に熱が入るのではと思います、その相乗効果が技術向上に繋がれば支援する我々も喜ばしい事です。

★支部だより★

卓球部にお子さんの居る御父兄からは「今年もルーキーズカップやるんですよね？」と、声を掛けられる様にもなっていました。

第5回になる来年度からは親会の主催にて執り行われる行事に格上げされるかもしれません。大田原法人会としても全域にPRする絶好の機会と考えます。一般の方々には馴染みのない当会故に各活動を通して「法人会って?」「何をする会なの?」を知っていただき、会員拡大に結び付けばと考えます。



那須支部

伊王野盆踊り花火大会

那須町伊王野の夏のイベント「伊王野盆踊り花火大会」が、8月15日(火)夜、道の駅東山道伊王野を会場として開催されました。



雨天続きの中、開催が危ぶまれましたが、当日の開催時間が近づくに連れ晴天に恵まれてイベントが開催。盆踊りは、午後7時に団体、個人の踊り手約300人で開始され、太鼓の音色に併せて日光和楽踊りを楽しみました。盆踊りに続いて、約1,500発の花火が打ち上げられ、澄み渡った夜空を鮮やかに彩っていました。

商工会芦野伊王野支部や露天商の模擬店も出店し、来場者は夏の夜のお盆の催事を満喫しました。

大田原法人会那須支部では、寄附金の協賛を致しました。

西那須野支部

**第34回西那須野
ふれあい祭りで!!**

税の標語入りうちわ配布

7月29日(土)西那須野駅西口周辺、「ふれあい祭り」会場に於いて、ミニうちわを配布いたしました。今年もあっという間に終了となりました。

うちわの裏には、「この社会あなたの税が生きている」という標語が書かれています。「税」に関心を持ってもらえることを期待して、毎年雨にも負けず配布しています。



土地・建物売買・仲介・管理

**宅地建物取引業許可
栃木県知事(1)第4765号**



株式会社 関東エステートプラン

〒329-3152 栃木県那須塩原市島方659

Tel: 0287-65-4411 Fax: 0287-65-0739

黒磯支部

社会貢献活動

去る 7 月 21 日 (金)、栃木県赤十字血液センター主催の献血活動を実施いたしました。前回同様、ザ・ビッグエクストラ那須塩原店にて、当支部役員による店頭や駐車場で呼び掛けを行い、厳しい暑さの中、47名の申込があり内38名の方に献血を頂きました。当支部は、協力者に卵 1 パックと黒磯支部の名入れタオルを粗品として提供いたしました。社会貢献活動の一環として、黒磯支部はこれからも積極的に実施して参ります。



西那須野支部

日光方面で女性部研修会

7 月 12 日 (水) 日光方面での女性部研修会が行われました。

はっきりしない天候の中18名の昔の乙女たちは修学旅行の気分できげやかに研修をして参りました。



事務局の手配で盛りだくさんの行程でした。地元にもたくさんのおみやげがあり、あらためて栃木の良さを感じました。東照宮もガイドさん付きで修理を終えたきらびやかな陽明門を見学しました。金谷ホテルでのランチ、船村徹記念館、おかき工房、花いちもんめと女性部としては歴史から、おもてなし、企業経営の形まで学ぶことができました。

また参加されたみなさまの自己紹介もあり、はじめてお会いした方とも親しく交流できたと思います。多くの女性部の皆様が気軽に参加されて交流、発展出来るよう楽しい企画をこれからも考えていこうではありませんか。

塩原支部

会員親睦

7 月 21 日 (金)、会員親睦事業として、千葉県成田方面に13名で出かけました。

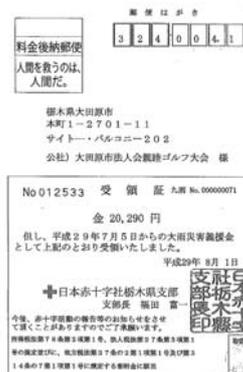
パワースポットとして有名な成田山新勝寺にお参りし、香取市佐原の川下りをしたり、散策をして親睦を図りました。



親睦ゴルフコンペ開催



写真は、優勝者の 平山 正郎様
"おめでとうございます"



6 月 29 日 (木) 青年部から本会主催に変わり、総務委員会が中心となり、塩原カントリークラブにて64名の参加者で盛大に開催されました。お天気も大変良く、昨年は那須、今年は塩原で、来年は大田原地区開催となります。

会場では、チャリティー募金もあり、20,290円集まりました。早速日本赤十字社を通して「北九州大雨災害義援金」に使わせていただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

川島社会保険労務士事務所

社会保険・労災保険・雇用保険 諸手続き。
給与計算業務。 労務管理と年金相談。

〒324-0051
大田原市山の手 2 丁目 19 番 2 号
TEL:0287-23-2511 FAX:0287-23-7564
メールアドレス: k-hoken@topaz.plala.or.jp

(有)川島保険サービスセンター



損保ジャパン日本興亜 代理店
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命



自動車保険



火災保険



傷害保険



生命保険

お気軽にお問い合わせください。



大田原支部

不快害虫、害獣に
お困りの方、気軽にご相談下さい。

株式会社 三共リホーム東日本

住所 大田原市浅香1-5-2
TEL 0287-24-2509
FAX 0287-24-1464

当社は、平成3年に三共リホームとして、白蟻防除会社としてスタートし、平成27年4月に三共リホーム東日本に社名を変え、引き続き害虫害獣駆除業をスタートしました。

施主様が建てた大事な住宅を白蟻から守る為、新築時に消毒をして、年数が経ち白蟻や羽蟻が出た時に、駆除予防をする会社です。

昨今は、ハチ、コウモリ、ハクビシン等も増えています。糞尿によるダニや臭い等、二次被害が大変問題になっております。日本ペストコントロール協会に加盟しており、日々協会にて勉強して、施工技術を上げる様努力しております。

なお、不快害虫、害獣にお困りになっている方、皆様、気軽にご相談をお待ちしております。

在籍：日本ペストロール協会 防除作業従業者
日本しろあり対策協会 しろあり防除施工士
URL <http://sankyorehome.jp/>



那須支部

～すべては地域の
みなさまの笑顔のために・・・～

株式会社 那須清掃サービス

住所 那須町大字富岡33
TEL 0287-74-0516
FAX 0287-74-0268
設立 昭和57年
事業内容 一般廃棄物収集運搬

浄化槽清掃
浄化槽保守点検

当社は、今年創業54年を迎え、那須地域において、一般廃棄物収集運搬（し尿汲取り・ゴミ収集）・浄化槽清掃・浄化槽保守点検をさせて頂いている会社です。

お客様が安心して快適な暮らしが送れるように、地域の水環境保全及び公衆衛生の向上に寄与して参ります。

特に浄化槽は、日本が世界に誇れる汚水処理装置です。地震等の災害に強く、早期設置が可能な上に、コンパクトで安価に整備出来るのです。那須の清流を守る為にも浄化槽整備・保守・清掃が必要不可欠です。

"笑顔"と"挨拶"を大切に、迅速で丁寧な対応を心掛け、お客様の満足はもちろんですが、少しでも"感動"をお届け出来る企業を目指して、社員一丸となって日々精進して参りますので、今後ともよろしく願い申し上げます。



鋼構造物工事業

栃木県知事（般-28）第13879号



一宮工業株式会社

代表取締役 一宮 龍樹

〒329-3222 栃木県那須郡那須町大字寺子丙2655-2

TEL 0287-77-0234 FAX 0287-77-1331



アリとキリギリス

(株) アルティスタ人材開発研究所代表

玄間 千映子

「いらっしゃいませ。」販売担当のお仕事の上流には、お客様との販売対応や商品の受け入れなどがあり、下流にはお客様のニーズ、管理や在庫管理があるなど、なかなか多忙です。このように販売という自分の担当の前後にある活動を、上流下流という風に言いますが、これから日本の雇用には、どうもキツイ台風が到来しそうな予感がします。

イソップ童話の厳しい冬に備えたアリの如く、自分の担当の中心部分もさることながら、上流下流との接点の調整力を鍛えておきましょう。

こんなことをいうと、「それじゃあ、今の人手不足はなんですか?」と思いますよね。確かに有効求人倍率は上がっているし、労働生産性という働きの効率を見る尺度の国際順位は、OECD加盟各国の中で2015年度では22位だったものが、2016年度は18位まで上がってきています。ところが、貧富の格差は非正規雇用の拡大と共にジワジワ広がっており、加えて景気判断の主要な柱である個人消費も、総務省の家計調査によると2016年度の勤労者世帯の消費支出は月平均で2014年度よりも4千円ばかり下がっています。つまり、現在の人手不足は景気の良さからというよりも、プレミアムフライデーの登場のような時短勤務の励行で、溢れた業務をとりあえず人海戦術で対応しようという動機から生まれてきたものといえそうです。

雇用が増えるのは大変好ましいことではあるのですが、個人消費は暮らしの先行きが予測できて増加するものです。正規・非正規を問わず、昨今のように雇用に安定感が整わない環境では個人消費は増えず、リアルな経済活況はまだまだ先の様子です。想像がつくように、内需が伴わなければ企業の体力も削がれていきます。やはり人件費全体の効率化を、企業は考えざるを得なくなるでしょう。頼みの綱は、業務のIT化ということになり

そうです。ITが企業活動の軸に位置づけられてきたら、工場のロボット化が人員削減に効果的だったように、一気に雇用者数を減らすことは可能です。

そうなる、気になるのは自分の雇用です。そこでこの混乱に巻き込まれないための対策を取ることが、必要となってきます。それに必要なのは自分を、ITの不得手な活動が得意な人材に仕立てておくことです。ITは、「処理」は速いですが「調整」は大の苦手で、すぐに「想定外」にぶつかります。ところが組織の活動では、調整部分はとても大きなウェイトがあるのです。

「アリ」が冬の準備に餌を溜め込むように、自分の雇用を守るため、今から上流・下流の仕事との「調整力」を蓄えておきましょう。それには自分の仕事を取り巻く業務をじっくり勉強することです。

時間短縮で退社した後の時間は、「キリギリス」のごとく余暇へとばかりではなく、これからの台風に備えるものにも使いましょう。好待遇での転職勧誘も、ITとの競争が前提となるなら慎重になる方が良さげです。

「アジとキリギリス」の話は、そのまま今日の雇用と重なります。

【筆者紹介】

玄間千映子 (げんま・ちえこ)

(株)アルティスタ人材開発研究所代表。國學院大学卒。米インマヌエル大学大学院卒後、米スタンフォード大学ビジネススクール修了。

財団法人日本船舶振興会(現日本財団)役員、国会議員各秘書を経て1994年に前身の(有)アルティスタを設立し代表に。2006年現社名に改組。日本経済大学大学院非常勤講師、(一社)水低質浄化技術協会監事などを兼任。著書に「ジョブ・ディスクリプション一問一答」「リストラ無用の会社革命」など。



有限会社 **アート美術印刷**

〒324-0046 栃木県大田原市加治屋94-1078

info@artprinting.jp sababu@artprinting.jp

TEL.0287-23-3316 fax.23-7612

名刺・封筒などの仕事には欠かせないアイテムや、チラシ・DM・チケット・ポスターなどの商業印刷から、イベントやキャンペーンなどの**特殊印刷**の制作まで売り上げ向上につながるあらゆる販促ツールの制作を**トータルにサポート**します。

印刷は腕。



＝公開事業のご案内＝

●公開講演会 「魅力的人生のススメ」

弁護士

講師 〈菊地幸夫氏〉

開催日 11月17日(金)

会場 大田原市「那須野が原ハーモニーホール 小ホール」

時間 午後6時30分 開演(午後6時00分開場) 8時00分終演

講演会は無料です。一般公開、会員以外の方も大歓迎です。



●決算期別研修会 (法人税・消費税申告説明会)

開催日 11月9日(木) 西那須野商工会館

11月10日(金) 那須塩原市いきいきふれあいセンター(黒磯)

両日とも午後1時30分～3時30分迄

●「税を考える週間」

開催日 11月11日(土)～11月17日(金) 花の種配布

- 大田原支部 「産業文化祭」(11月4日～5日)
- 黒磯支部 「巻狩まつり」(10月22日)
- ・西那須野支部 駅西 de「美味い上手いなすしおぼら感謝祭」(10月1日)
- ・塩原支部 「アグリパル」(10月19日)
- 那須支部 「九尾まつり」(9月24日)
- ・黒羽支部 「くろばね秋まつり」(10月29日)
- ・湯津上支部 「天狗王国まつり」(10月22日)

○大田原支部・黒磯支部・那須支部は税務署の応援があります。

～いずれも詳細は大田原法人会事務局へお問い合わせください～

TEL 0287-23-4802

編集後記

今回表紙の写真で掲載した「与一まつり」は、源平屋島の戦いで扇の的を射落とした那須与一を称えるまつりです。

大田原の夏を彩る代表的なイベントで、今年で37回目を迎えました。毎年8月の第1金曜日と土曜日の2日間、金燈籠交差をメイン会場に行われます。

昼の部は甲冑姿の那須与一公をはじめとする勇壮な武将、女官そして市内の小学6年生が少年武者や少女武者、水干童子、少女薙刀隊、旗持、太鼓役などとなり、約400人が会場内を練り歩く「与一武者行列」をはじめ、子供みこし、各商店会コーナーなどイベントが盛り沢山。

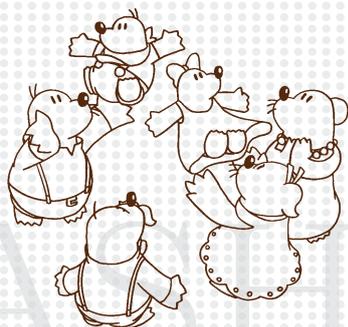
夜の部の与一踊りはまつり会場全体を使ってあでやかな

な流し踊りがくり広げられます。

老若男女が楽しめるイベントである「祭」日本の伝統文化が失われつつある昨今、後世に伝えていくべき伝統文化を守り、温故知新を感じる街にしていきたいですね。

(大田原支部)

発行所 公益社団法人 大田原法人会
〒324-0041 栃木県大田原市本町1丁目2701-11
サイトーバルコニー202
TEL 0287-23-4802 FAX 22-5985
発行者 会長 城田 民男 広報委員長 高木 茂
〈ホームページ〉 <http://ohtawara.or.jp/>
〈Eメールアドレス〉 daiho@maple.ocn.ne.jp
印刷デザイン 有限会社 光陽社



ひろがる栃木の
未来のために

足利銀行

大田原支店
TEL 0287-22-3110

〒324-0057
栃木県大田原市住吉町1-1-33